



各 位

平成 20 年 1 月 21 日

SBI Robo 株式会社

ビジネス専用のソーシャルサーチサービス「SBI Business」サービス開始のお知らせ
～自分の価値を最大限に高めるサーチエンジン機能を付随～

SBIホールディングス（URL：<http://www.sbigroup.co.jp>）子会社で次世代金融サービスの開発を行っているSBI Robo株式会社（本社：東京都港区、代表者：渡部 薫、URL：<http://www.sbirobo.com>、以下「SBI Robo」）は、自分の情報を正しく伝える為のSEOプロフィールを作成し、人脈形成を支援するビジネス専用のソーシャルサーチサービス「SBI Business」（URL：<http://www.sbibusiness.com>）を本日より開始致します。

米国ではすでにインターネットでの検索の多くが人に関することであると言われており、また、雇用主の多くが自社への就職希望者をインターネットで調べているとも言われています。そして、米国ではFacebook（※1）等のSNSに所属しないために、検索結果に表示されない場合、その人の信用度に影響するとも言われ始めています。また昨今では、Blog を通じて実名で情報を発信し、デジタル社会で存在感を出す事が重要になってきています。

しかし、検索により得られた結果が常に正しい情報であるとは限りません。時として自分にとって不都合な情報が、自分では意図しない形で相手に伝わることもあります。そのため自分自身で正しいビジネスプロフィールを公開し、検索結果の上位に来よう自分をサーチエンジンに最適化する動きが起こってきております。

あなたは自分の名前をインターネット上で検索した事がありますか。そこにはどんな結果が表示されるのでしょうか。例えば、自分の知らない間に自分についての情報や写真がインターネット上に公開されていて、検索結果に表示される場合もあるでしょう。一方で、検索結果に表示されなかったとして安心することもあるかもしれません。

しかし多くのビジネスマンにとって、ビジネスプロフィールを公開し、人物検索やコミュニティを通じて多くの人と繋がる機会を得ることは、ビジネスチャンスを得る為の一層重要な手段になってくるでしょう。その際の重要な指標が検索結果のランキングになります。

このたび開始するサービス「SBI Business」は実名で登録し、SEOプロフィールを作成、公開することで、名前での検索結果を上位に表示させ、相手に正しい情報を伝えることが可能になります。インターネット上で探す、探される時代のビジネスマンツールとして、ビジネスマンがパートナーを探したり、企業にアプローチをする際、適切な担当者を探すことができるようになったり、一方で実際にビジネスで出会った人々の追加情報をインターネットで検索することが可能となります。当サービスの概要は以下の通りです。

< 「SBI Business」 について >

サービス開始：2008年1月21日（月）

サイト URL： <http://www.sbibusines.com/>

機能：

- 人物検索機能
 - ウェブ上で公開されている人のつながりを把握できる
 - 上場企業約 4,000 社、約 25,000 人分のデータを検索可能
 - Wikipedia（※2）内の人物データとつながりを検索可能
 - Live Search（※3）によるイメージ検索のマッチング
- SEO プロフィール機能
 - 公開用ビジネスプロフィールを作成する
 - 「名前」での検索結果の上位を取り、正しい情報を配信する
- 名刺管理機能
 - 外出先からも閲覧可能なオンライン名刺管理機能を提供
- 人脈形成機能
 - 人脈を広げ、ビジネスの可能性を高める

画面イメージ：（個人プロフィールページ）



SBI Robo は今後も、機能追加を行いユーザビリティの向上を図るとともに、順次 Finance2.0 を目指した金融プラットフォームサービスの展開を図ってまいりますのでご期待ください。

(※1) アメリカを中心に 600 万人以上のユーザを抱える世界最大の若者向け SNS

(※2) 非営利団体のウィキメディア財団が主催している、利用者が自由に執筆できるインターネット上のフリー百科事典

(※3) マイクロソフト株式会社が提供する検索サービス

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI Robo株式会社 管理本部 pr@sbirobo.com 03-3253-1600